



Wildlife
Conservation
Experience



conserve • learn • live



概要

フートスプレイト絶滅危惧種CENTREについて

フートスプレイト絶滅危惧種センター（ HESC ）は、国の絶滅危惧種の大手民間調査と飼育施設の一つとしての地位を確立しています。

プログレッシブと近代的な経営手法によって支配、それはアフリカ南部で繁殖し、いくつかの絶滅危惧土着の野生生物種の維持と自分自身を懸念します。

センターでは、繁殖と飼育下でのチーターの維持に特に重点を置きます。これらの動物と彼らが維持されている施設の良好な状態では、この施設の特徴である細部へのこだわりを反映

。

野生動物の保護体験PROGRAMMEについて

HESCは、センターの仕事を最初に体験する機会を提供します。この集中的な21日間のプログラムは、3つの主要なセクションに分かれています。保全;観光。

参加：WCE参加者は、中心の多くの動物種の毎日のケアに携わる予定です。これには、掃除、授乳、必要に応じて、滞在中に発生する可能性のある獣医活動の支援や観察が含まれます

。

この種の参加を通じて、動物やHESCの仕事について得られた知識は、具体的で個人的なものです。参加者は、孤立したサイの犠牲者であった孤児林とサイの聖域である「Rescued Rhinos @ HESC」で、日常業務の詳細を学ぶ機会を得ることもできます。

保全：プログラムのこのセクションでは、保全のすべての側面に関する非公式の講義を行い、すべての動物、草、木、および基本的な生物多様性に関する専門家の意見を含みます。

観光：このプログラムでは、参加者は野生の直接観察や研究や保護の他の分野に特化した他のセンターで、理論を実践することができます このプログラムは、チーター、野生の犬、白いライノ、ライオン、アフリカの野生の猫、陸上の角虫、セーブルの栄養があるホセスピリッツ絶滅危惧種センターに基づいています。 WCEの参加者は、動物の福利を仲介する実践チームの



一員となります。また、有名なクルーガー国立公園などの観光スポットや観光スポットを訪れる機会もあります。

PROGRAMMEの期間

3週間 - 基本的な保全もちろん、理論的な構成要素からなる、実践的な演習への積極的な参加が続きます。1週間のプログラムでは、リクエストに応じてご利用いただけます。

PROGRAMMEの目的

南部アフリカの野生生物の保全における適性を持つ参加者を装備します。より広範な地球規模での環境保全の意識を構築します。南アフリカの美しさと豊かな多様性の経験を容易にします。

PROGRAMMEファシリテーター

すべては、保全のための伝染性の情熱を持っており、アフリカのブッシュ草原とその住民についての彼らの知識と経験を共有することに専念しています。WCEの参加者は、センターのフルタイム職員と横並びに動作します。

参加者の要件

- 学び、HESCの自然保護活動に参加することを熱望して貴重な経験と知識を得ながら
- 違いを確認したいという願望を持っています
- は、ハードワークとチームプレーヤーであることを準備してください
- 汚れることをいとわないとその生息地の動物とのハンズオン仕事
- 野生動物の本当の愛と保全のための本物の懸念を持っています
- いくつかの楽しみを持って準備をして

ご注意：年齢制限はないが、これはかなり強烈な物理的な経験であり、適合度が要求されます。

マラリア & 予防接種

HESCが低リスクマラリアの領域にあるが、参加者はマラリアゾーンと考えられているより大きなクルーガー国立公園のエリアに移動する機会を持つことができます。私たちは、任意の予防接種のために、または、南アフリカへの旅行前マラリア錠剤の使用のために医師に相談する参加者をお勧めします。

宿泊、施設 & アクティビティ

宿泊は、ビッグ5 Kapamaプライベートゲームリザーブの境界内に位置しNunguキャンプ6ツインわらぶき小屋（最大小屋あたり2人/合計12の参加者）、から構成されています。個別の施設は男性と女性の参加者のために用意されています。宿泊は、シンプルな清潔で快適で、各小屋は十分な電力点に装着されています。1日3食事はキャンプに参加することによって製造される - それ自体が貴重なチームビルディングの経験を。キャンプで冷蔵庫のほか、バーベキュー設備のあるキッチンがあります。

一番近い町は準備金から約25キロであるフートスプレイト、です。定期的な町の旅行は消耗品、銀行やインターネットの施設のために整理することができます。電話設備が（参加者自身の費用で）ご利用いただけます。手洗いのための基本的なランドリー施設はキャンプでご利用いただけます。日曜日はレジャーで費やされています。

冒険の活動は、このような熱気球、ペイントボール、ブライド川の渓谷でラフティング、乗馬、象のバックサファリとして、地域でご利用いただけます。ボランティアは、彼らが参加者自身の費用でプロジェクトリーダーを配置することができ、そのような活動に参加することを決定する必要があります。





プログラムの成果

実地体験：

- チーター、野生の犬、白サイと（ HESCで生まれたものと救出それらの両方を含む）
、他の多くの動物種での作業
- 動物の食品や給餌の調製
- （運転、採血や動物の移動のために、ダーツやキャプチャを含むだけでなく、ポスト mortemsを支援）野生動物の獣医と協力の可能性
- 動物の手で飼育を補助する可能性
- 地域社会の関与（例えば、農村部の学校を訪問） - さらに上のコミュニティの作業のセクションを参照してください

非公式のさまざまなトピックを含む講義（これらに限定されません）:

- 保全
- 動物の識別
- 植物と生態学
- 天文学
- サバイバル
- 火災の腕の取り扱いと安全性
- ट्रラックと徴候
- 南アフリカの歴史と文化の多様性
- 獣医手順

講義は、次のような実践的な演習、が続きます。:

- 爬虫類公園への旅
- 歩行遠足の植物の同定
- ブッシュトラッキング
- クルーガー国立公園への旅
- 放心
- 自然と伝統的な食事の準備
- ゲームドライブ

何をパックしま

- サンプロックと帽子
- 防虫剤
- トーチ
- ウォーキングブーツ、快適な靴下
- カメラ
- 本は読むには
- ノートパソコンまたはその他の個人のデバイス

コミュニティ仕事

WCEプログラムの一環として、参加者は地域社会の恵まれない学校でのイニシアチブに参加することができます。

2016年4月には、南アフリカのマプマランガ州アコルンホークにあるルムキサ小学校と提携しました。学校は987人の学習者と19人の教師をサポートしています。

訪問中に、WCEの学生コーディネーターは、野菜の種子や保有者の寄付を受け取り、Rhino Artプログラムを学習者に紹介しました。このコラボレーションの一環として、

各クラスの上位10名の学生には、HESCを訪問して歩く機会も与えられます 各用語をツアーする。

参加者が学校への寄付を援助したい場合は、資金が調達され、HESCが配布されることを保証します。古い靴は、常に子供たちのための歓迎寄付です、または特定の希望リストを参照してください。詳細は、コーディネーターにお問い合わせください。



プログラムの日付

Programme	2017	2018 – Student Programme	2018 – School Programme
1	03/01/2017 - 23/01/2017	02/01/2018 - 22/01/2018	23/01/2018 - 28/01/2018
2	31/0/2017 - 20/02/2017	30/01/2018 - 19/02/2018	20/02/2018 - 25/02/2018
3	28/02/2017 - 20/03/2017	27/02/2018 - 19/03/2018	20/03/2018 - 25/03/2018
4	28/03/2017 - 17/04/2017	27/03/2018 16/04/2018	17/04/2018 - 22/04/2018
5	25/04/2017 - 15/05/2017	24/04/2018 14/05/2018	15/05/2018 - 20/05/2018
6	** 23/05/2017 - 12/06/2017	22/05/2018 - 11/06/2018	12/06/2018 - 17/06/2018
7	** 20/06/2017 - 10/07/2017	19/06/2018 - 09/07/2018	10/07/2018 - 15/07/2018
8	** 18/07/2017 - 07/08/2017	17/07/2018 - 06/08/2018	07/08/2018 - 12/08/2018
9	** 15/08/2017 - 04/09/2017	14/08/2018 - 03/09/2018	04/09/2018 - 09/09/2018
10	12/09/2017 - 02/10/2017	11/09/2018 - 01/10/2018	02/10/2018 - 07/10/2018
11	10/10/2017 - 30/10/2017	09/10/2018 29/10/2018	30/10/2018 - 04/11/2018
12	07/11/2017 - 27/11/2017	06/11/2018 - 26/11/2016	
13	01/12/2017 - 21/12/2017	*30/11/2018 - 20/12/2018	
		<p>*ご注意ください: 学生プログラム13はWCTコミュニティアウトリーチプログラムに専念しており、家族支援なしに児童を迎えることとなります。</p> <p>プログラム13は、金曜日に開始され、木曜日に終了すると、それは上の標準的な3週間の間に落ちるべきであり、1週間オフその後、プログラムは学生がクリスマスの日飛び出します。</p>	

費用

レート2017 : 3週間の滞在での一人当たりのR31, 200.00

- 一週間の滞在で一人につきR10 400。

レート2018 : 3週間滞在中の場合、1人につきR32 700。

- 一週間の滞在で一人につきR10 900。



料金は次のとおりです。フートスプレイトのイーストゲート空港と中心との間の転送を。宿泊。 Nunguキャンプで毎日の食事。指定された活動。プログラムのファシリテーター。同様に毎週の町の旅行など。料金は、追加の活動のためのトランスポートサービス料を除きます。

連絡先の詳細

このプログラムに参加することに興味がある場合や、チームの詳細情報が必要な場合は、下記の連絡先までお問い合わせください。

Telephone: +27 15 793 1633 / 1825
Fax: +27 793 1646
Email: students@cheetahcentre.co.za
Website: www.hesc.co.za

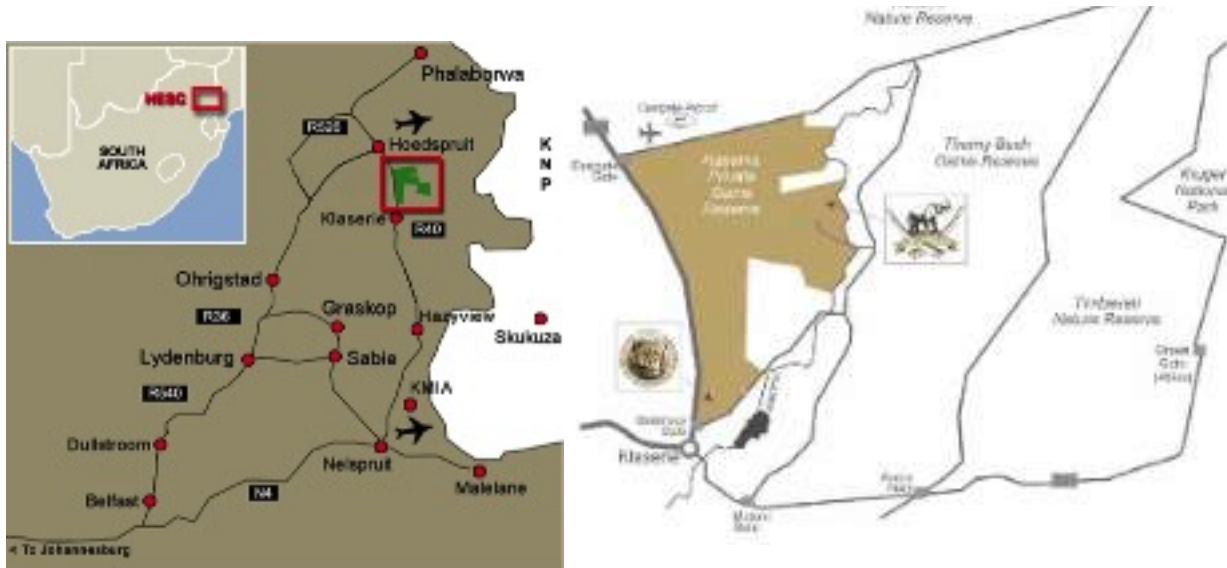


ロケーション

HESCは、フートスプレイトでリンポポ州、南アフリカ共和国に位置しています。

旅行のオプション:

道路で - 車は主要道路のタールでヨハネスブルグから約4時間30分です。 その他の旅行オプションについては、http://www.hesc.co.za/LSP_travel.htmをご覧ください。



www.hesc.co.za | +27 15 793 1633 / 1825 | Email: students@cheetahcentre.co.za

**Follow WCE on Facebook and Instagram  